

東大黎明期の学生たち ― 民約論と進化論のはざままで

明治初年は、西欧の文物がいちどきに流れ込んだ時代です。それは、封建的な「諸規制の撤廃」と各種の「自由競争の導入」に特徴づけられる、まことにあわただしい変化の時代でした。

東京大学もまた例外ではありません。巨大な高等研究教育機関である一方、帝国主義の世界の中で生存競争を余儀なくされる国家に、有為の人材を送ることを義務づけられていました。このような大きな流れの中で学生も揺れ動きます。本展示会は、黎明期の東京大学のありさまを、東京大学附属図書館が所蔵する各種の資料をもとに紹介します。当時の政府が期待する官吏の道と、それに背を向ける在野の道とはざままで揺れ動いた学生たちの生き方を、「進化論」(ダーウィン、スペンサー)と「民約論」(ルソー)とに仮託して描き出します。

会期中に、月村辰雄 東京大学大学院教授による記念講演会「競争社会の開幕と東大黎明期の学生たち」も開催します。



当時利用された教科書



『大学南校規則』



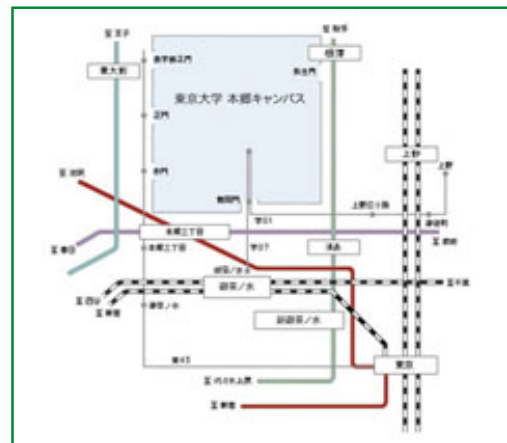
「第一番中学生徒」



有賀長雄『社会進化論』

交通アクセス

- 本郷三丁目 (地下鉄丸の内線) より徒歩8分
- 湯島駅又は根津駅 (地下鉄千代田線) より徒歩8分
- 東大前駅 (地下鉄南北線) より徒歩5分
- JR御茶ノ水駅より
 - ・学バス利用 学07東大構内行
東大(病院前、構内バス停)下車
- JR上野駅および御徒町駅より
 - ・学バス利用 学01東大構内行
東大(病院前、構内バス停)下車



東京大学附属図書館 〒113-0033 東京都文京区本郷7-3-1 TEL:03(5841)2640
<http://www.lib.u-tokyo.ac.jp/koho/tenjikai/index.html> 車での来館はご遠慮下さい。